



2019年度 年末年始期間ご利用実績

2020年1月6日

第 19115号

2019年度年末年始期間(2019年12月27日～2020年1月5日)について、JALグループ便のご利用実績を取りまとめましたので、ご報告します。

【JALグループご利用実績】

1. 国内線 (JAL、J-AIR、HAC、JTA、RAC、JAC各社合計) ※カッコ内は前年の数字

提供座席数		総旅客数		搭乗率	
	前年比		前年比		前年比
1,404,695席 (1,359,038席)	103.4%	1,169,171人 (1,110,541人)	105.3%	83.2% (81.7%)	+1.5pt

2. 国際線 (JAL) ※カッコ内は前年の数字

提供座席数		総旅客数		搭乗率	
	前年比		前年比		前年比
312,057席 (304,873席)	102.4%	277,884人 (275,897人)	100.7%	89.0% (90.5%)	▲1.5pt

詳細につきましては、添付別紙JALグループ各社ご利用実績をご覧ください。

概況

1. 国内線

期間中のピークは、下りが12月27日～31日、上りは1月2日～5日となりました。

9連休となったことで、総旅客数は全方面で前年を上回り好調でした。

方面別では、北海道、東北・北陸、関西、中国・四国方面で前年を大きく上回り、好調でした。

2. 国際線

期間中のピークは、日本出発が12月27日～29日、日本到着が1月3日～5日となりました。

9連休となったことで、米大陸線・欧州線などの長距離路線が好調でした。その他の方面では、オセアニア線・韓国線は昨年を上回る搭乗率となりました。